

じきげんよろしゆう

さすけうが言えさうちが花

出ると別れに逢えくが人生

いらんや人と出た

かむえきれぬ

名もさえ忘れてしまつた人がいゝ

思い去るうとしこも出て来ない

たのしい思い つらしい思い

いらんやんことばあつた

忘れのうとが あしいと思ひるがう

忘れていゝこともあつた

思い出すことばあふるやうに自分とつて

一大事件だつたことばかり

現在は 平凡な日常を送つていゝ

こころのそとに 元気があつて思ふ

ていゝ ことも平凡なうちに大いにしていたい

あつてあつた

そのひとが終ろうとしこいゝ

今日 さようなら することを知つた

急いで 前路の 不手場新がわかう

きちんと ござるう だ言えろちと

ござるう と言ひたひ

身は何回かは 不目にかかれろ二とほ去来

その時 自分の 身探ふ どうぞつてひるか

その原ととは わかうてく 2 5 い

同じ日は二度と来たり

ござるう 不の 日と 不の 日と したひ

~~ござるう 不の 日と 不の 日と したひ~~

ござるう ござるう

いん 中を見下して ありかどう

2022
9/15